# 確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価書】

<u>堺市立殿馬場中学校</u> 校長 吉田 純子

#### 中学校区におけるめざす子ども像

○地域を愛し、地域の良さを外に発信できる子

○校区で育ったことや経験を糧にして進路選択ができる子 ○判断力・表現力を育むとともに、主体的に学習に取り組むことができる子

## 令和6年度 重点目標

「あらゆる教育活動で、のびる(知る・気づく、挑戦、自信)つくる(想像、選択、創造)つながる(コミュニケーション、共感、理解)の往還をめざし、主体性を育成する」

## 「確かな学び」の現状

〇学校全体としては、落ち着いた雰囲気の中、授業を行えている。重点目標の「のびる」「つくる」「つながる」の実践を、 授業を中心に学校での活動の中で行っており、生徒の主体性は育ちつつある。

〇学習に課題のある生徒や、特別な支援が必要な生徒に対してなど、生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな指導を進めていく必要がある。

### 「豊かな心・健やかな体」の現状

- ・本校には、中庭の「殿馬場の森」があり池では鯉や金魚を育て、草花もたくさん植わっており四季の花々が咲き、生徒たちも世話をしている。その環境の中で生徒たちがつながり、人間関係を深め、生徒の「豊かな心」の育成につながっている。
- ・主体的に問題解決をすることが得意でないなど課題もある。特に、いじめ問題については積極的に取り組む必要がある。
- ・学校は堺東という街中に位置し、茶の湯体験等、伝統文化に触れる機会が身近にあるが、自由に走り回ることができる環境が少なく、運動習慣が定着していない生徒や運動が嫌いな生徒も多い。

大項「	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (~10 月)		達成状況(年度末)			
									自己評価		学校関係者評価
授業改善の	生徒の主体性の育成をめざし、授業は、改善を進める。	●生徒が主体的に参加できるように、ICT を活用 した工夫ある研究授業を実施。	学期ごとに実施できたか。	研修委員会・総合的 な学力向上委員会で 評価	年度末	0	計画通り実施できている。 教員相互に手法を共有し、授業が改善されて いる。	0	その結果、授業改善は進み、アンケートの結 果でも、「子どもは授業がわかりやすいと言っ っている」の項目の肯定的回答の割合が約9	0	アンケートの質問が、教員別ではないので、 子どもが答えることが難しいと言っていた。
		重点目標を実現するための進捗状況の確認や、研修会を持つ。	・アンケートの実施状況・研修会の実施状況	研修委員会・総合的 な学力向上委員会で 評価	年度末	0	研修会を行うことにより、重点目標実現に向けた進捗の確認を全員で確認している。	0		0	
学び	   ユニバーサルデザインの工夫と実	教室の環境の学校全体としての統一を進める。	昨年度よりどれだけ進んだか。	支援委員会で評価	年度末	Δ	掲示物や机の配置、授業の進め方について概 ね統一できている。	Δ	・ UD について担当者より説明等を行い、理論   を理解して実践へと進めた。学校全体として		教室は、整理・整頓されているように思う。
	践 = _	●授業の進め方を研究し、めあてや指示の仕方、 まとめ等をできる限り統一していく。	昨年度よりどれだけ統一できたか。	支援委員会で評価	年度末	0	UD を意識した方法を実践している。	0	け、さこに進めていく心悪がもる	0	学校は意識して取り組んでくれている。
豊か	いじめをなくす啓発活動といじめ にすばやく適切に対応できる組織 作りを行う	●いじめ発見につながる生徒へのアンケートの実施と、いじめ不登校委員会での協議を全教職員で 共有し、学年を越えた取り組みを進める。	<ul><li>・いじめアンケートを実施状況</li><li>・学年を越えた取り組みの実践例がどれだけあるか。</li></ul>	・取り組みの有無 ・アンケート結果	年度末	0	生徒指導主事を中心に組織的に対応している。	0	未然防止に力を入れるとともに、組織全体と - して取り組むことができた。校内研修は積極 - 的に行い、授業改善に生かすことができた。	0	「いじめや暴力等困ったり悩んだりすることがある」の生徒用アンケート結果で、4%の生徒がいることを無視できない。教育相談
心	2 2 4	校内研修等を通じて、教員の力量のアップと生徒 への啓発の強化を行う。	教職員の意識がどれだけかわったか。	年度末の各種アンケ 一ト結果や聞き取り	年度末	0	定期的に校内研修・研究討議等を行い、実践 に結び付けている。	0		0	以外にもいろいろな方法で相談しやすい環境を作っていってほしい。
健や	学習や部活動などを通じて、生徒自 身が成長を自覚し、自尊感情が向上 する取り組 <i>みの</i> 実践	★将来の進路について、生徒が自身の目標を持ち、 自分の将来を考える。	どれだけの取り組みができたか	<ul><li>・生徒アンケート</li><li>・取り組みの有無</li></ul>	年度末	0	体験学習や取組を行うことにより、考えるき っかけや自信につながっている。	0	一 割の肯定的回答であった。道徳授業も積極的 - に進め、「命の大切さや社会のルール」につ	0	進路に関しては、学年が上がるにつれて肯定 率が高くなり、3年生で意識が高くなってい
か な 体		道徳授業を通じて、人とのつながりや人間関係の 大切さを知る。	どれだけの取り組みができたか	・生徒アンケート ・取り組みの有無	年度末	0	教材を生かした道徳授業を行えている。	0		0	くことが良いことだと思う。 道徳の取組からも子どもの成長につながっ ていることがわかる。
地域	地域の思いや保護者の思いを理解 し、信頼される教職員として教育活動を推進する。	オープンスクールの実施や、学校ホームページ・ 学校だより等を通じて情報発信を積極的に行うこ とで、保護者に学校の状況を知らせる。	PTA役員等にからの聞き取りや学校アンケートによる判断	・PTAからの意見 ・アンケート結果	年度末	0	オープンスクールの実施やホームページの 発信、学校だよりを通して、学校の様子を知っていただく機会を積極的に設けている。	0	信については他が認当回をいっている。オーノンスクール等については、今年度もスムーズに実施できた。PTA活動についても、現状		PTA 活動も、昨年度と同様に行うことができている。
協働校		無理なく安全に、PTA活動を従来のやり方に固 執することなく、工夫をしながら実施していく。	工夫をこらして、PTA活動の取り組 みができたか。	・ PTAからの意見	年度末	0	例年通りではなく、現状にあったPTAの活動を積極的に実施している。	0			生徒も保護者も、ホームページをよく閲覧している。

#### 校長より(年度末)

今年度の重点目標の達成に向けて、教職員が意識を高く持って、進めることができた。引き続き、あらゆる教育活動において、生徒の主体性を意識した取組を続けていく。教員の研修においては、授業改善に生かす取組を継続的に進めることができた。今後も「主体的・対話的で深い学び」を考え、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実に向けて取り組んでいく。

#### 学校関係者評価

言葉遣いや身だしなみ、挨拶等きちんとできている。アンケートの回答 について、より多くの家庭から、様々な意見が届くように今後取り組んで もらいたい。